

在校生 座談会

大好き! 西高2018!!

木浪 大和君
(キナミ ヤマト)
3年7組
(琴似中学出身)
書道部部長
生徒会執行委員

丹野 詩菜さん
(タンノ ウタナ)
3年7組
(小樽市立忍路中学出身)
茶道部部長
西高アイルランドホームステイ
派遣研修参加・済州国際
青少年フォーラム参加

遠藤 夏音さん
(エンドウ ナツネ)
2年1組
(福井野中学出身)
生徒会長

星野 健太君
(ホシノ ケンタ)
3年2組
(真駒内曙中学出身)
バドミントン部副部長

勉強、西高祭、部活動…、 知ってほしい西高の あんなことやこんなこと!

「西高ってどんな学校?もっと知りたい!」そんなキミたちは必見!!
在校生が西高のあれこれ、教えちゃいます!
これを読めば西高に通いたくなること間違いなし!

西高の魅力は?

星野:まず部活動の多さですね。西高には運動系、文化系問わず数多くの部活があり、自分にあったものに必ず出会えるはずです。全道、全国に行く部活も多く、互いに刺激あっています。そして、部活と勉強を両立できる環境も整っていて、先生方は親身になって相談に乗ってくださいます。

遠藤:私は、西高と言えばやっぱり行事かなあと思いますね。西高祭はもちろん、運動会、体育大会など様々な行事があるのは他の学校にはない良さだと思います。生徒会としては皆さんが楽しんでくれているのが何よりも嬉しいです!



遠藤 夏音さん

丹野:たくさんチャレンジする機会があることも西高の魅力の1つだと思います。私の場合は、世界を知り、自分をステップアップさせるため、2つの海外研修に参加しました。それらによって、自分の世界がそれまでの何倍も広がり、考え方や価値観も大きく変わるきっかけになったと思います。

木浪:多様性でしょうか。西高には本当にいろいろな種類の人っていて、そういう人に出会える機会がたくさんあります。クラスは人種のサラダボウルですし、部活には趣味や好み合う人がたくさんいます。海外研修では、国境さえ越えて自分と同じ興味を持った人に出会えますね。僕は参加していませんが(笑)。

普段の生活で大変なことは?

遠藤:行事や部活動と勉強の両立は大変かなと思います。生徒会は行事期間めちゃくちゃ忙しいので正直勉強できていません(笑)。その分空いた時間にきちんとやるようにしています。西高には二兎あるいは三兎(勉強や部活、行事など)を追う人がたくさんいて、とても励みになります。運動部なんてかなり大変ですよ?

星野:僕はバドミントン部に所属していましたが、オフは週1日で、家に帰ると9時過ぎなんてことも。勉強時間を確保できない時期もありますし、特に運動部は眠気に勝てなかったり(笑)。それでも西高は勉強に関しては手を抜く隙を与

えてくれません。

丹野:私は、片道1時間以上かかるところから通っているので、初めのうちは上手に時間をコントロールできなくて大変でした。だけど、バスに乗る40分間は勉強する、と自分の中で決めたりすることで、少しずつ時間を有効に使えるようになったかな。

木浪:僕は文化系の部活だし家も近いので大変と言って良いのかわかりませんが…数学が得意ではない者としては、一年生の数学の課題には苦労しました。それでも何とかその大変な時期に必死に食いついて行けば、だんだん慣れてしまうんですよ。恐ろしいことに(笑)。

西高で得たものとは?

星野:部活では「コートの中だけで良ければいいってもんじゃない。」と何度も言われましたね。「自由」には「責任」も伴うんです。けじめや礼儀だとか、勉強をおろそかにしてはいけません。勉強なら、スキマ時間も使うとか。そして何より個性豊かな仲間と一緒に過ごすことができるのが西高の醍醐味です!!

遠藤:正直に言うと、西高って遊んでばかりなのかなあっていう印象でした(笑)。なので、入学してみると周りのレベルの高さに圧倒されました。最初は不安もありましたが、壁を乗り越えるのを助けてくれる友達や先生に、きっと出会えます!

丹野:西高で過ごして、たくさんの個性的な友達や先生に出会いました。何より、自分の問いかけに対して真剣に向き合って、答えてくれるのが嬉しいですね。当たり前のようだけど、みんな多種多様な考え方を持っているから、話すのがとても楽しいです。



丹野 詩菜さん

木浪:「課題には苦労した」と聞くとがっかりする人もいると思いますが、西高の自由は勉強をせずに遊び呆ける自由ではありません!少し大げさかもしれませんが、その上で部活や行事に打ち込んでこそ、これからの人生を充実させる力が手に入ると僕は思うんです。

最後に、西高を目指す人たちにひとこと

星野:この学校で過ごす3年間で色々な人に影響を受け、その先の未来も開けると思います。僕もそうでした。不安を抱えている受験生の方も多いと思います。けれど大丈夫!絶対に受かりたいと思う人に西高の門は必ず開きます。ぜひ、高校生活の想像をモチベーションに勉強に励んでください!!



星野 健太君

遠藤:今は勉強きついなあって思うこともあると思います。でも、受験を乗り越えて西高に入学したら今皆さんが想像しているよりももっとずっと楽しい高校生活が待っています!西高に入ったことを後悔している人には私は出会ったことがありません。ぜひ、西高でたくさんの経験をしてほしいです。受験生の皆さん、がんばれ!

丹野:「自由」のために一人一人が「責任」の重みを感じる校風で、個性的な友達や先生に囲まれて送る西高での生活は、いつも刺激的です。西高には、自分を見つめ直し、さらに自分をステップアップさせられるチャンスがたくさん転がっています。皆さんもそれらを拾い集めて、とことんやりたいことにチャレンジする「西春」を追い求めませんか。



木浪 大和君

木浪:西高での生活は楽しいかと聞かれれば、楽しいと即答します。西高は勉強や部活、行事と、全てにおいて充実した高校です。これは胸を張って言えます。受験勉強は大変でしょうが、リターンは想像以上ですよ!?!頑張ってください!

